

平成 22 年度

自 平成 22 年 4 月 1 日
至 平成 23 年 3 月 31 日

事業報告書

目次

概要
事業
理事会等及び役職員

平成22年度事業報告書

I 概 要

本財団は、「地震予知に関する科学技術を発展させ、地震災害の軽減を図ることが社会的に強く要請されていることに鑑み、地震予知及び防災についての総合的な研究を推進することによって、科学技術の振興を図り、もって国民の生命・財産の保全に寄与すること」を志向し、そのための調査研究活動、情報・普及啓発活動などを推進してきた。近年、国難となり得る東海・東南海・南海地震の切迫性が高まっており、その重要性はますます増大している。平成22年度もこの方針に則り、定められた事業計画に従い業務を実施し、概ね所期の成果を収めた。

また、平成23年3月11日に発生した未曾有の東日本大震災に際し、状況の把握に努めるなど、所要の業務を実施した。

II 事 業

1. 調査研究事業

本財団は、地震の予知及び防災に関する基礎的研究など自主調査研究を推進するとともに、関係官庁及び民間等から委託等を受けて調査研究業務を進めている。調査研究活動の推進については、本財団内の研究委員会活動の充実・強化を図り、関係機関との交流を深めつつ、緊密な連携の下に各専門分野の学識経験者の協力を得て実施した。

平成22年度における調査研究業務は、自主調査研究7課題、受託調査研究20課題及び補助金調査研究1課題についてそれぞれ実施した。

受託調査研究課題のうち、本部地震防災調査研究部においては、理学関係8課題、工学関係4課題を、地震調査研究センターにおいては、地震調査研究推進本部が行う各機関の観測データ等の分析評価等に係る支援を、研究業務支持機構においては、独立行政法人防災科学技術研究所が行う高感度地震観測網等から得られた観測データの整理、観測施設の整備・維持管理等の支援2課題を実施した。また、地震防災評価機構においては、委託を受けた1課題について、総合評価を実施した。

さらに、補助金による調査研究として、東濃地震科学研究所において、東濃地域における深地層研究施設の活用を図りながら、地殻活動観測の継続、観測機器の開発研究を実施した。また、東濃地域における地盤震動特性及び地震防

災に関する調査研究を実施した。

2. 研究助成事業

地震の予知及び防災に関する研究の総合的な推進を図るため、公益社団法人日本地震学会会員の国際会議出席に対して助成を行った。

3. 普及啓発事業

(1) 機関誌の発行等

地震予知及び防災に関する知識の普及啓発、地震に関する情報の提供、学術的な論文の発表等を定期的に行うため、前年度に引き続き、機関誌「地震ジャーナル」49号及び50号を発行し、関係官庁、地方公共団体、民間協力機関及び関係研究者に頒布した。

(2) インターネットホームページによる普及啓発活動

本財団の事業内容や活動状況等の情報をインターネットホームページを通して提供した。

地震調査研究推進本部の活動状況やその地震調査研究成果等の情報を同本部のホームページを通して、和文と英文により提供した。

4. 調査研究施設の整備

東濃地震科学研究所において、瑞浪市日吉に深度480mの観測井を掘削・整備した。次年度に増掘りを行い、新型の地殻活動総合観測装置を埋設・設置する予定である。

また、民間より受託した地震活動に関する調査研究を実施するため、平成21年度に引き続き新潟県の長岡平野西縁断層帯周辺において、高密度の地震観測施設の設置を行った。

III 理事会等及び役職員

1. 理事会の開催

(1) 第94回理事会

平成22年6月16日、学士会館において開催し、次の議案が承認された。

①平成21年度事業報告書(案)及び決算報告書(案)の承認の件

②最初の評議員の選任に関する理事の定めの決定の件

(2) 第95回理事会

平成22年9月15日、学士会館において開催し、次の議案が承認された。

①評議員選定委員会委員の選任の件

②評議員候補者の推薦の件

③定款変更の案等の検討について

(3) 第96回理事会

平成23年3月16日、如水会館において開催し、次の議案が承認された。

①平成23年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)の承認の件

②平成22年度収支予算書の変更の件

③引当資産の管理について

2. 評議員会の開催

(1) 第48回評議員会

平成22年6月16日、学士会館において開催し、次の議案が承認された。

①平成21年度事業報告書(案)及び決算報告書(案)の承認の件

また、次の議案について報告が行われた。

①新制度への移行準備の検討について

(2) 第49回評議員会

平成22年9月15日、学士会館において開催し、次の議案が承認された。

①評議員選定委員会の委員について

②評議員候補者の推薦について

③定款変更の案の検討について

(3) 第50回評議員会

平成23年3月16日、如水会館において開催し、次の議案が承認された。

①平成23年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)の承認の件

②平成22年度収支予算書の変更の件

3. 役職員の現状

平成23年3月31日現在の役職員数は次のとおりである。

(1) 役 員

役 職	現 員	備 考
会 長	1人	
理 事 長	—	理事の定数：7人以上12人以内 (会長、理事長、専務理事及び常務理事を含む)
専 務 理 事	1	
常 務 理 事	—	
理 事	8	
監 事	2	監事の定数：2人以上3人以内

(2) 職 員

区 分	現 員	備 考
本 部	15(3)人	
地震調査研究センター	15(2)	
東濃地震科学研究所	9(1)	
研究業務支持機構	44(1)	()内は兼務者数で外数
地震防災評価機構	0(13)	
計	83	